



流しそうめんチャレンジ「うまく取れたよ！」～ひろお幼稚園（7月22日 撮影）



ひろお

# 議会だより

No **179**

2016年9月1日発行

【平成28年第2回定例会】



「愛と平和 感謝と奉仕」  
サンタランドのまち 広尾町

**保育園、幼稚園の保育料軽減を拡充**

**今年度の目標は2万件** ふるさと納税

**一般質問**（3人が登壇）

／国道砂ボックス／子ども医療費／TPP影響額

**町民に活動が見える議会に** 議会報告会・懇談会を開催します

2

7

8

12

○発行・編集／ 広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp

〒089-2692 北海道広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180（議会直通） FAX 01558-2-2114

# 子育て支援

# 保育園、幼稚園の 保育料軽減を拡充

多子世帯軽減の第1子年齢上限を撤廃

平成28年  
第2回  
定例会

6/14~17



平成28年第2回定例会は、6月14日（火）から17日（金）までの4日間の会期で開かれました。条例の一部改正、平成28年度補正予算などが提案され、本会議・委員会での審議の結果、全議案を原案のとおり可決しました。

※議案審議結果は4ページに掲載

## ひとり親世帯等の保育料改正

### 【保育園】

※第1子の年齢上限も撤廃

階層区分		子どもの区分	改正前	改正後
第3階層	町民税均等割世帯、 町民税所得割 48600円未満の世帯	第1子	2割軽減	2割軽減後の半額
		第2子	2割軽減後の半額	無料
		第3子以降	無料	無料
第4階層以上	町民税所得割 48600円以上の世帯	第1子	基準額	基準額の半額
		第2子	基準額	無料
		第3子以降	無料	無料

法律等の改正により、子どもが2人以上いる世帯、ひとり親世帯等の保育料軽減を拡大します。（4月1日から適用）

①2人以上の子どものいる世帯の保険料軽減について、基準となる第1子の年齢上限が撤廃されました。

1人目の子どもの年齢に関係なく、2人目は半額、3人目は無料になります。ただし、保護者と生計が同一である必要があります。結婚等で独立した子どもは算定の対象にはなりません。

### 【幼稚園】

※第1子の年齢上限も撤廃

階層区分		子どもの区分	改正前	改正後
第3階層	「生活保護世帯」 「町民税所得割非課税世帯」 以外の世帯	第1子	6,500	3,250
		第2子	3,250	0
		第3子以降	0	0

制度の適用に当たり、国は所得制限（年収360万円未満）がありますが、広尾町は子育て支援を進める観点から所得制限を設けていません。

**所得制限は「なし」**

②母子・父子・在宅障がい児（者）のいる世帯の保育料軽減内容が拡充されました。【左表】



※株式会社広尾産業流通振興公社

広尾町の農林水産物の販売などを目的に昭和58年に設立された。広尾町や農協、漁協などが株主となっており、発行株式220株のうち、町が約半分の120株を保有している。

## 国 保 険 料

### 賦課限度額を引き上げ 低所得世帯は軽減拡大

国民健康保険税（保険料）賦課限度額を引き上げ、所得が低い世帯への保険料軽減制度の基準額を拡大します。  
（4月1日から適用）

で限度額を引き下げる検討をすべきでは。

**答** 過去には国の基準を下回る改正を行ったこともありますが、平成20年度以降は国の制度改正に準じた改正を行っている。

## 討 論

**反対** 前崎 茂議員

賦課限度額は増額傾向にあり、国庫支出金は逆に減額されている。国負担の増額なく限度額引き上げのみでは、国保財政のひっ迫は解決できないと考え、反対する。

**賛成** 小田 英勝議員

国保税を負担できる力のある方に更なる負担を求めることは、本町の国保財政の現状からやむを得ないものと考え、賛成する。

今回の改正で・・・

## 限度額 4万円

町全体の保険料は225万円の増

内訳 限度額引き上げ 242万円  
低所得世帯軽減 △17万円

※3月31日現在の被保険者についての試算

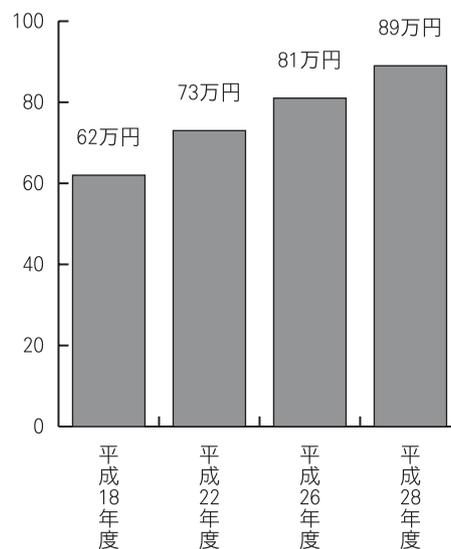
**問** 賦課限度額は3年連続4万円の引き上げとなり、この10年あまりで27万円の大幅引き上げとなった。他町村で実施しているように、町独自

### 低所得世帯への保険料軽減拡大

	5割軽減の基準額	2割軽減の基準額
27年度まで	33万円 + <b>26万円</b> × 被保険者数	33万円 + <b>47万円</b> × 被保険者数
28年度以降	33万円 + <b>26万5千円</b> × 被保険者数	33万円 + <b>48万円</b> × 被保険者数

※今回の改正では、5割・2割軽減の基準額が拡大となりました。

### 限度額は約10年で27万円の大幅増



## その他決まったこと

- ◎工事請負契約を締結しました。
  - ①【工事名】外北防波堤上部工嵩上げ工事  
【契約額】1億4558万4000円  
【契約相手方】拓殖工業株式会社（公園通北2）
- ◎除雪トラック（10トンダンプ）1台を4892万3420円で購入しました。
- ◎消防車2台を合計8737万2000円で購入しました。
- ◎特別養護老人ホーム特別浴室用浴槽、担架、ストレッチャーを766万8000円で購入しました。
- ◎地方税法等の改正に伴い、税条例・都市計画税条例の必要事項の改正を行いました。  
また、わがまち特例<sup>\*</sup>を導入し、課税標準の特例措置を拡充しました。（平成28年4月1日から適用）
- ◎豊田中学校が来年3月末で閉校することに伴い、学校設置条例を改正しました。
- ◎事務組合規約を変更しました。（3組合、構成町村の変更など）
- ◎公用車の交通事故、強風による墓石破損に伴う損害賠償の和解、賠償額を定めました。
- ◎中楽古橋、野塚7号橋の補修、野塚8線道路の改良舗装工事の実施に伴う「辺地に係る公共的施設の総合整備計画」を策定しました。

## 産業流通 振興公社

### ふるさと納税返礼品で 売り上げ伸ばす

株式会社広尾産業流通振興公社の経営状況が報告されました。

約3千万円の売り上げがありました。

同公社の平成27年度の売り上げは6808万5千円で、経常利益は前年の4万7838円に対し、151万9千円となりました。主な増加の要因は、ふるさと納税返礼品によるもので、広尾町の魚介類を中心に60種類の品物を用意し、5348個、



※わがまち特例（地域決定型地方税制特例措置）

平成24年度の税制改正により、地方税の特例措置について、国が一律に定めていた内容を、地方自治体が地域の実情に対応した政策を展開できるようにするため、自主的に判断し、条例で決定できるようにする仕組み。

次のページは「議案賛否」「議員出欠状況・意見書」

# 平成28年 第2回定例会 議案審議結果

## ●賛否のあった議案（議案名は一部省略しています）

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議決結果
	浜野	萬亀山	北藤	前崎	志村	山谷	星加	渡辺	こだ	おだ	旗手	浜頭	堀田	
国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	-	可決 (8-4)

※堀田議員は議長のため、採決には加わりません。

## ●全会一致の議案（議案名は一部省略しています）

議案名	議決結果	議案名	議決結果
工事請負契約の締結（外北防波堤上部工嵩上げ工事）	可決	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定	可決
財産の取得（除雪トラック1台）	可決	平成28年度一般会計補正予算（第3号）	可決
財産の取得（消防車1台）	可決	平成28年度港湾管理特別会計補正予算（第2号）	可決
財産の取得（消防車1台ほか）	可決	平成28年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可決
財産の取得（特養ホーム特別浴室浴槽1台ほか）	可決	平成28年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
税条例等の一部改正	可決	平成28年度国保事業勘定特別会計補正予算（第1号）	可決
都市計画税条例の一部改正	可決	平成28年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
保育に関する利用者負担額を定める条例の一部改正	可決	平成28年度介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	可決
町立学校設置条例の一部改正	可決	平成28年度国保病院事業会計補正予算（第3号）	可決
幼稚園設置条例の一部改正	可決	平成28年度水道事業会計補正予算（第1号）	可決
北海道市町村総合事務組合規約の変更	可決	平成28年度一般会計補正予算（第4号）	可決
北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更	可決	義務教育費国庫負担率の復元など、国の教育予算確保・拡充を求める意見書	可決
北海道市町村職員退職手当組合規約の変更	可決	平成28年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	可決
損害賠償の和解・損害賠償の額の決定	可決	閉会中の委員会継続調査	可決
損害賠償の和解・損害賠償の額の決定	可決	議員の派遣	可決

## 意見書

### 子どもたちに行き届いた教育を

～意見書2件を可決し、国等へ提出

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

⑤ 高校授業料無償制度の所得制限撤廃を実現

念しないよう、国の教育予算確保と拡充

④ 保護者負担の解消、経済的な理由で進学を断念しないよう、国の教育予算確保と拡充

③ 教頭・養護教諭・事務職員の全校配置の実現

② 「30人以下学級」の早期実現と教職員定数改善の早期実行

① 義務教育費国庫負担率1/2への復元

子どもたちに行き届いた教育を保障するため、以下のことを求める。

住む地域に関係なく子どもたちに行き届いた教育を保障するため、以下のことを求める。

地域差が生じている。

差が一層拡大する中、地方交付税措置されている教材費などについても地域格差が生じている。

子どもたちの貧困と格差が一層拡大する中、地方交付税措置されている教材費などについても地域格差が生じている。

提出者 北藤利通議員

義務教育費国庫負担率の復元など、国の教育予算確保・拡充を求める意見書

提出者 北藤利通議員

# 議員の会議等出欠状況をお知らせします

(平成28年3月定例会終了後～平成28年6月定例会まで)

## (1) 定例会・臨時会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山ちず子	北藤利通	前崎茂	志村國昭	山谷照夫	星加廣保	渡辺富久馬	小田英勝	小田雅二	旗手恵子	浜頭勝	堀田成郎
5/12	第2回臨時会(初議会)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5/18	第3回臨時会(補正予算など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/14	第2回定例会(条例改正など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/16	第2回定例会(一般質問)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6/17	第2回定例会(補正予算など)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
開催日数計		5日	出席日数計		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

## (2) 委員会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 -：所属外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山ちず子	北藤利通	前崎茂	志村國昭	山谷照夫	星加廣保	渡辺富久馬	小田英勝	小田雅二	旗手恵子	浜頭勝	堀田成郎
5/12	第2回総務常任委員会(正副委員長互選)		-	○	-	-	-	○	-	-	○	○	○	○	-
5/12	第2回産業常任委員会(正副委員長互選)		○	-	○	○	○	-	○	○	-	-	-	-	-
5/12	第3回議会運営委員会(正副委員長互選)		○	-	-	○	○	-	○	○	-	○	-	-	-
5/12	第2回議会広報特別委員会(正副委員長互選)		-	○	○	-	-	○	-	-	○	-	○	○	-
5/18	第3回議会広報特別委員会		-	○	○	-	-	○	-	-	○	-	○	○	○
6/7	第4回議会運営委員会		○	-	-	○	○	-	○	○	-	○	-	○	○
6/14	予算審査特別委員会(正副委員長互選)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
6/16	第5回議会運営委員会		○	-	-	○	○	-	○	○	-	○	-	○	○
6/17	予算審査特別委員会(補正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※堀田議員は議長のため、各委員会に所属していませんがオブザーバーとして出席しています。

※副議長の浜頭議員は、議会運営委員会にオブザーバーとして出席しています。

※予算審査特別委員会は議長を除く議員で構成されています。

## (3) 議員協議会・研修・その他

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 -：対象外

開催日	開催会議名・主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議員名	浜野隆	萬亀山ちず子	北藤利通	前崎茂	志村國昭	山谷照夫	星加廣保	渡辺富久馬	小田英勝	小田雅二	旗手恵子	浜頭勝	堀田成郎
5/12	第1回議員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**平成28年度北海道最低賃金改正等に関する意見書**

**提出者** 志村國昭議員

地域最低賃金は、ワーキングプア解消のためのセーフティネットの一つとして最も重要なものである。

最低賃金が上がらなければ、近傍で働く多くの人の生活はより一層厳しいものとなり、北海道経済の停滞を招くことにもつながることから、平成28年度の北海道最低賃金の改正に当たって、以下のことを強く要望する。

①雇用戦略対話合意に基づき、平成32年までに時給全国平均1000円に到達できるように、最低賃金の大幅引き上げ  
②最低賃金の適切な水準確保  
③中小企業に対する支援の充実と実効ある対策の実施

**提出先** 北海道労働局、北海道地方最低賃金審議会

次のページは「行政報告・補正予算」



村瀬町長からの

# 行政報告

※内容は要約しています。

## サンタメール発送数 昨年より大幅減

↓  
**3862通**  
(17.3%)

### 北方圏交流振興会 の決算状況

昨年のサンタメール申込は、6207件で1万8483通（昨年比38.62通減）を発送。事業収益は87万1855円（昨年比56万7150円減）となった。

### 水産加工排水処理 公社の決算状況

排水処理量は2万3984m<sup>3</sup>、事業収益は2万4081円となった。

### 地域おこし 協力隊員の委嘱

3人目となる協力隊員に吉田佳織さん（27歳）を4月1日付で委嘱。子ども農山漁村交流事業や移住定住促進事業などを担当する「活き生きプロジェクト」として企画課に配置した。

それに伴い、企画課に配置していた協力隊員を観光活性化を担当する「観光事業マネージャー」として水産商工観光課へ配置した。

### 公用車の交通事故

4月22日にシーサイドパーク出入り口と国道336号が接する交差点において、清掃車が停車中の普通乗用車に接触する事故が発生した。双方の運転手にケガはなかった。

### 工事請負契約の締結

- ① 紋別集会所新築工事  
契約の相手方―株式会社 畑下組（並木通東2）  
契約額―3445万2000円
- ② 学校給食センター厨房内食器・食缶洗浄機取替工事  
契約の相手方―日本調理株式会社北海道支店（札幌市）  
契約額―3213万円
- ③ 広尾小学校内窓改修工事  
契約の相手方―株式会社 濱中建設（東3-12）  
契約額―3456万円



新築される紋別集会所

## 町政執行方針

# 未来に向けての 新たな一歩を



村瀬町長は平成28年度町政執行方針で、「本町の喫緊の課題は人口減少を食い止め、地方創生をどう展開していくか、安定した財政運営のもとで活力ある持続可能な地域づくりを進めていくこと。産業振興による雇用対策、子育て・教育の充実、人づくりや地域連携を重点的に取り組み、地域資源を活用した地域経営をめざし、「地域の自立と豊かな暮らし」を旗印に『より元気に、夢がある、

強い広尾町』の実現に全力を尽くす」と述べました。

## 教育行政執行方針

# 次代を担う 人材の育成を



笹原教育長は平成28年度教育行政執行方針で、「次代を担う子どもたちがふるさと広尾町に誇りを持ち、未来に向かって『自立』『共生』していく術を養うことが最も大切。今、教育が果たす役割はこれからの時代を積極果敢に築き上げていく気概を持った人材の育成である。昨年度設置された総合教育会議で町長部局と連携し、将来の広尾町を担う子どもたちの健全育成と学校教育、社会教

育のより一層の充実に取り組んでいく」と述べました。



中学生の環境学習



町民ワークショップ

# ふるさと納税 今年度の目標は 2 万件

～新たに返礼品として「サンタメール」を送付

**問** 2か月の実績は275件、339万円。平成27年度の実績は5438件、7911万円だったため、今年度は2万件を目標としている。

**答** 新たな返礼品として「サンタメール」を送付します。また、寄附者のデータや返礼品発送状況の管理などを行うためのシステムを導入し、業務の効率化や負担軽減を図ります。4・5月の寄附実績は。また、システムを導入することで業務の効率化が図られると思うが、今後の職員配置をどう考えているか。

**問** 現在の職員体制は4月から係を新たに設置し、係長(兼務)、係2名、臨時職員1名を配置している。繁忙期(10月～1月)にはパート職員3名の雇用を考えている。パソコンの表計算ソフトでデータ管理しているため、昨年の繁忙期には相当数の時間外勤務が発生した。システムを導入することで、正確性、迅速性が向上すると考える。今後の職員配置については、今年度の業務状況を見て検討していく。

**ふるさと納税推進事業**  
732万円

現在の職員体制は4月から係を新たに設置し、係長(兼務)、係2名、臨時職員1名を配置している。繁忙期(10月～1月)にはパート職員3名の雇用を考えている。パソコンの表計算ソフトでデータ管理しているため、昨年の繁忙期には相当数の時間外勤務が発生した。システムを導入することで、正確性、迅速性が向上すると考える。今後の職員配置については、今年度の業務状況を見て検討していく。

現在の職員体制は4月から係を新たに設置し、係長(兼務)、係2名、臨時職員1名を配置している。繁忙期(10月～1月)にはパート職員3名の雇用を考えている。パソコンの表計算ソフトでデータ管理しているため、昨年の繁忙期には相当数の時間外勤務が発生した。システムを導入することで、正確性、迅速性が向上すると考える。今後の職員配置については、今年度の業務状況を見て検討していく。

現在の職員体制は4月から係を新たに設置し、係長(兼務)、係2名、臨時職員1名を配置している。繁忙期(10月～1月)にはパート職員3名の雇用を考えている。パソコンの表計算ソフトでデータ管理しているため、昨年の繁忙期には相当数の時間外勤務が発生した。システムを導入することで、正確性、迅速性が向上すると考える。今後の職員配置については、今年度の業務状況を見て検討していく。



今年はトキシラスの返礼品も充実

## 予算審査 特別委員会

委員長 浜頭 勝  
副委員長 志村國昭

6/14, 17

一般会計ほか8会計の平成28年度補正予算案10件を、6月14日に設置された予算審査特別委員会に付託。同委員会では審査を行い、全補正予算を原案のとおり可決すべきと決定しました。

### 平成28年度 補正予算の内訳

一般会計 ③、④	75億9964万円	1億2849万円	増
港湾管理特別会計 ②	1億1620万円	財源内訳の補正	※増減なし
簡易水道事業特別会計 ①	7218万円	21万円	減
下水道事業特別会計 ②	4億6738万円	621万円	増
国保事業勘定特別会計 ①	12億6372万円	228万円	減
介護保険特別会計 ①	7億1471万円	161万円	増
介護サービス事業特別会計 ①	2億6611万円	1318万円	減
国保病院事業会計 ③	8億8615万円	財源内訳の補正	※増減なし
水道事業会計 ①			
収益的収入	1億4574万円	21万円	減
収益的支出	1億6438万円	450万円	減
資本的支出	6182万円	1248万円	増

※会計名の後の丸印は補正回数

(1万円未満切り捨て)

**住宅リフォーム  
支援奨励金  
400万円**

平成25～27年度の3年間実施していた事業を継続して28年度からも実施します。

**問** 昨年までの事業は3年間という期限付きだったが、今回はどうか。また、奨励金を受けるためには着工前の写真が必要となるが、今年既に着工済みで写真がない場合の取り扱いは。

**答** 今回も3年間の期限付きでの実施を考慮している。今年4月に遡って適用する考えであり、今後町広報紙等で周知していく。写真がない場合は施行業者に聞き取りするなどして対応することを確認している。

**問** 謝礼の費用として計上されているが、それに見合った収入(寄附金)の予算も計上すべきでは。寄附金の性質上、見込むことは難しいが、今後は直近の状況により収入も計上していく。

**答** 今回も3年間の期限付きでの実施を考慮している。今年4月に遡って適用する考えであり、今後町広報紙等で周知していく。写真がない場合は施行業者に聞き取りするなどして対応することを確認している。

**問** 助成対象人数の見込みや回数は。また、いつから実施するのか。

**答** 対象人数は50人を見込み、北海道の補助金を活用し、4月に遡って実施する予定。町で妊婦健診を助成する14回分について、帯広市までのバス代往復相当分を助成する。

**問** 妊婦健診の通院費や出産時の宿泊費、産後健診の費用、通院費などを助成します。

**問** 助成対象人数の見込みや回数は。また、いつから実施するのか。

**答** 対象人数は50人を見込み、北海道の補助金を活用し、4月に遡って実施する予定。町で妊婦健診を助成する14回分について、帯広市までのバス代往復相当分を助成する。

**問** 謝礼の費用として計上されているが、それに見合った収入(寄附金)の予算も計上すべきでは。寄附金の性質上、見込むことは難しいが、今後は直近の状況により収入も計上していく。

**問** 昨年までの事業は3年間という期限付きだったが、今回はどうか。また、奨励金を受けるためには着工前の写真が必要となるが、今年既に着工済みで写真がない場合の取り扱いは。

**問** 妊婦健診の通院費や出産時の宿泊費、産後健診の費用、通院費などを助成します。

**問** 謝礼の費用として計上されているが、それに見合った収入(寄附金)の予算も計上すべきでは。寄附金の性質上、見込むことは難しいが、今後は直近の状況により収入も計上していく。

**問** 昨年までの事業は3年間という期限付きだったが、今回はどうか。また、奨励金を受けるためには着工前の写真が必要となるが、今年既に着工済みで写真がない場合の取り扱いは。

**妊婦健診等の助成  
342万円**



次のページは「一般質問」  
「砂ボックス・子ども医療費・後期高齢者医療」

# ズバリ 町政を問う 一般質問

## 一般質問とは・・・

議員が定例議会で町長などに執行機関の考え方について報告を求めたり、疑問をたずねることです。

広尾町議会では1回目は一括質問方式、2回目以降は一問一答方式となっています。

議会だよりでは、内容を要約して掲載しています。

6月定例会では、3人の議員が一般質問を行いました。



広尾サンタランドマスコットキャラクター「さーたちゃん」

## ●一般質問 項目一覧

おだ 小田雅二議員	滑り止め用砂ボックス設置で開発局と協議は	P 8
旗手恵子議員	医療費無料化 高校生まで拡大を	P 9
	～後期高齢者医療制度～ 特例軽減廃止の影響は	
前崎 茂議員	町臨時職員の正職員化・待遇改善を進めるべきでは	P 10
	広尾町へのT P P影響額は	

**質問** 自治体としての広尾町は行政執行上、国の機関と緊密に連絡や協議を行い円滑な運営をめざさなければならぬのは論を待たない。現在国道の歩道上に滑り止め用の砂を保管するボックスが各丁目ごとに置かれているが、利用方法を含め開発局との間でどのような協議があったのか。

ボックスの設置について、車両側からの歩行者の認識度合いや美観的な問題など意見や考えがあると思うが、どのように対応していくのか。



冬期間の転倒防止に積極的な活用を

## 答弁 村瀬町長

凍結した路面に必要な応じて焼き砂の散布ができるようにボックスが設置されたが、設置場所が国道のため協議は行われていない。

今後危険と思われる場所については開発局と協議をしていく。

町長 国道のため、協議はしていない

滑り止め用砂ボックス設置で開発局と協議は



はたて 旗手恵子 議員

# 医療費無料化 高校生まで拡大を

## 町長 財政状況から困難

**質問** 十勝管内で高校生までの医療費

は、昨年8月から上士幌町・陸別町が、今年度から更別村が全額無料に、本別町は今年8月から町民税非課税世帯のみ無料と、拡大している。

本町でも「高校生まで無料化を」との声は多い。子育て支援、少子化対策として必要な施策だと思いが、所要額はどのくらいと試算しているのか。  
厚労省に医療費無料化に伴うペナルティの廃止を求めながら、町として制度拡充を図るべき。  
また、ひとり親家庭の子どもの医療費助成が、一部償還払いになっていく。窓口負担ゼロに早急に改善すべきでは。

**答弁** 村瀬町長

平成27年4月診療分から本町も医療費全額無料化を中学校卒業まで拡大している。

ら実施は困難と考える。償還払いについては、窓口負担がゼロになるよう速やかに改善する。

国の基準を上回り独自で無料拡大している自治体は、国保の国庫負担が減額されている。ペナルティの撤廃を含め、医療費助成は全国一律の基準にすべきと全国町村会などで要望している。

無料化を拡大した場合の所要額は約500万円と試算しているが、本町の厳しい財政状況か



十勝管内でも数町村が高校生までの医療費無料化を実施

はたて 旗手恵子 議員

## 特例軽減廃止の影響は

～後期高齢者医療制度～

### 町長 影響は多大、現行制度の維持を国へ要望する

**質問** 国は来年度から特例軽減を廃止

するとしている。本町での被保険者数、特例軽減の対象者数は、

特例軽減がなくなると、

8・5割軽減の場合2倍、

9割軽減の場合3倍、健

保の被扶養者だった9割

軽減の人は5倍から10倍

の値上がりとなり、負担

能力を超える深刻な事態

になるのではないかと、

特例軽減廃止、保険料

大幅引き上げを許さない

取り組みが必要では。

上川管内東川町では、

今年4月から75歳以上の

高齢者の町立診療所外来

受診時の窓口負担を全額

助成する制度を始め、喜

ばれている。参考にすべ

きではないか。

**答弁** 村瀬町長

平成27年度における本

町の被保険者数は136

1人、特例軽減対象者は

9割軽減が382人、8・

5割軽減が415人。

特例軽減廃止にあたり、

国が激変緩和措置を講ず

### 保険料の特例軽減が廃止されたら…

例 単身世帯 年収収入80万円

平成28年度 均等割9割軽減 年額 4,900円

平成29年度 均等割7割軽減 年額 14,900円



るとしている。全国後期高齢者医療広域連合協議会が、現行制度維持を求める要望書を提出している。今後は関係機関と連携を図り行動したい。

窓口負担助成は、財政状況から困難である。医療費の減少、高齢者の健康維持のため、特定健診の受診率向上など予防事業を重点的に取り組む。

次のページは「一般質問・臨時会」「臨時職員・T P P」



まえどき 前崎 茂 議員

# 町臨時職員の正職員化・待遇改善 進めるべきでは

## 町長 職員に準ずる全ての手当支給は困難

### 町臨時職員賃金単価と北海道最低賃金の比較

	町臨時職員賃金単価(時給)	北海道最低賃金	差額
平成16年度	800円	638円	162円
	20円増 2.5%	126円増 19.7%	
平成27年度	820円	764円	56円

※町臨時職員は「給食センター調理員(無資格)」の賃金単価

### 質問

平成27年3月末の町職員数は199人、臨時職員は194人(短時間雇用含む)とほぼ同数となっている。保育士や介護員など長期雇用の臨時職員を正職員化すべきでは。

### 答弁

村瀬町長

199人、臨時職員は194人(短時間雇用含む)とほぼ同数となっている。保育士や介護員など長期雇用の臨時職員を正職員化すべきでは。低賃金によるフーキングブアが社会問題化している。町臨時職員の時給単価は平成16年度に800円、平成27年度に820円になったが、毎年度賃金引き上げが必要ではないか。更に、臨時職員にも扶養手当や住居手当を支給すべきではないか。

保育部門は行政が責任を持って行うという方針で正職員化を進めているが、福祉部門は今後の施設運営方法を検討中であり、正職員化への対応は難しい。賃金については職員が引き下げても、臨時職員は引き下げず、職員の引き上げ時には臨時職員も引き上げるという対応もしてきた。手当についても通勤手当等できる限り支給しているが、全て職員に準ずることは難しい。

今後の待遇改善については、諸情勢を勘案しながら検討していく。

新聞調査では、合意内容と対策について「不安」と考えている人が9割以上になると報じている。本町における農業、漁業のTPP影響額はどのように試算しているのか。また、国会決議違反であり、国益に反するTPPは批准すべきでないと思うが、今後の取り組みは。

新聞調査では、合意内容と対策について「不安」と考えている人が9割以上になると報じている。本町における農業、漁業のTPP影響額はどのように試算しているのか。また、国会決議違反であり、国益に反するTPPは批准すべきでないと思うが、今後の取り組みは。

### 広尾町におけるTPP影響額

	品目	現生産・水揚額(H27)	減少率%	減少額
農業	てん菜	1億4006万円	3.5	496万円
	生乳	51億328万円	8.4	4億2913万円
	その他	17億5516万円	0~15.6	1億9613万円
漁業	さけ・ます類	6億8293万円	7.3	5002万円
	すけそうだら	2億5620万円	8.3	2135万円
	その他	42億945万円	0~33.3	2億556万円
合計				9億715万円

※減少率は北海道で試算したもの、金額1万円未満切り捨て

まえどき 前崎 茂 議員

# 広尾町へのTPP影響額は

## 町長 農業・漁業で約9億円

### 質問

政府は昨年10月にTPP大筋合

### 答弁

村瀬町長

意後、政策大綱を決定し、新しい影響試算を発表した。前回よりGDPの押し上げが4倍以上に、逆に農林水産物の生産減少額は1割以下に抑えられ、JA組合長等から驚きの声が上がっている。

本町の影響額は、農業・漁業合わせて約9億円と、大きな影響となること

本町は従来よりTPP反対の意思を表明し、地域一体となって対応してきた。十勝、オール北海道で関係団体等と連携しながら対応していく。

# 暴風災害

# 森林に大きな爪痕

倒木推定 65万本超、被害額 9億6000万円

## 第3回臨時会

5/18



平成28年第3回臨時会が5月18日に開かれ、補正予算、専決処分承認、副町長・監査委員の選任の議案11件を審議。いずれも原案どおり可決・承認・同意し、閉会しました。

### 行政報告

#### 暴風災害の被害状況

4月17日深夜から18日未明にかけて発生した暴風災害の被害状況は、表面のとおり。また、強風による倒木が原因で約9時間停電となったほか、多数の倒木により町道の各所で交通障害が発生。地域防災計画に基づき、自

衛隊の派遣を要請し、倒木処理を依頼した。特に豊似・野塚地区で多数の倒木があり、町内全体では推計65万本を超えている。森林災害復旧計画を策定し、補助事業による復旧対応を要請していく。

※災害復旧にかかる平成28年度補正予算も可決されました。

### 〈暴風災害の被害状況〉

5月13日時点

人的被害	軽傷者1名	
一般家屋等	67件	屋根・壁・物置・車庫等の損壊
町の施設等	2566万4649円	
町の施設以外	12億3854万9200円	
【内訳】	農業関係	2億6955万円 牛舎等の一部破損など 232件
	林業関係	9億6074万9200円 倒木数 推定65万4171本
	港湾関係	825万円 倉庫など 28件
<b>被害額合計</b>	<b>12億6421万3849円</b>	

### 平成27年度 補正予算の内訳

一般会計 ①～⑬	114億1830万円	7076万円	↑
簡易水道事業特別会計 ⑥	6590万円	39万円	↑
介護保険特別会計 ⑥	6億7922万円		※増減なし
		財源内訳の補正	

### 平成28年度 補正予算の内訳

一般会計 ①、②	74億7115万円	2515万円	↑
港湾管理特別会計 ①	1億1620万円		※増減なし
下水道事業特別会計 ①	4億6117万円	107万円	↑
国保病院事業会計 ①、②	8億8615万円	293万円	↑
収益的収入・支出	1億908万円	647万円	
資本的収入・支出			

※会計名の後の丸印は補正回数

(1万円未満切り捨て)

### 副町長

**田中 課長の選任に同意**

5月19日に任期満了となる野田充利副町長の後任に、田中靖章税務課長を選任することに同意しました。  
※任期は5月20日から4年間。

### 就任あいさつ

あまりの大役に身の引き締まる思いと責任の重大さを感じています。微

### 監査委員

**志村 議員の選任に同意**

任期満了による議会選出の監査委員の選任に同意しました。  
志村 國昭さん(新任)  
(丸山通南4)  
※任期は平成32年4月29日まで。

力ではありませんが、生まれ育った広尾町のため、町長が進める施策の実現に一生懸命努力してまいります。

次のページは「議会日誌」「議会報告会・懇談会」

## 議会活動日誌

平成28年6月～平成28年8月

### 【6月】

- 6日 十勝圏活性化推進期成会定期総会（帯広市）
- 7日 第4回議会運営委員会
- 9日 北海道町村議会議長会定期総会（～10日・札幌市）
- 11日 札幌広尾会総会（～12日・札幌市）
- 14日 第2回広尾町議会定例会（～17日）
- 16日 第5回議会運営委員会
- 18日 中川郁子広尾後援会設立総会
- 20日 十勝港まつり協賛会代表者並びに執行者会議
- 23日 広尾町企業等誘致促進期成会総会

### 【7月】

- 1日 栃木県矢板市議会行政視察 来町
- 2日 北海道消防操法訓練大会出場選手による操法展示
- 5日 北海道町村議会議長会議員研修会（～6日・札幌市）
- 13日 広尾町殉公者追悼式
- 17日 社明道東剣道大会
- 22日 広尾高校存続対策協議会
- 24日 北海道消防操法訓練大会優勝祝賀会
- 29日 広尾地区暴力追放運動推進協議会定期総会
- 30日 広尾町農村運動会

### 【8月】

- 2日 製氷・貯氷施設新築工事地鎮祭
- 4日 特養、養護老人ホーム 合同夏祭り
- 7日 魚霊祭
- 8日 第6回議会運営委員会  
無縁仏供養祭
- 12日 第4回議会広報特別委員会
- 14日 町民仮装盆踊り大会
- 17日 第3回総務常任委員会  
南十勝複合事務組合議会定例会（大樹町）
- 19日 第3回産業常任委員会  
訓子府町議会行政視察 来町
- 22日 議会広報研修会（～23日・札幌市）
- 25日 さけます神社秋季祭典
- 26日 十勝町村議会議長会議長研修会（新得町）

## 閉会中の所管事務調査

各常任委員会と議会運営委員会は、平成28年第3回定例会までの閉会中に、次の所管事務調査を実施します。

#### ◇総務常任委員会

- ①防災対策について

#### ◇産業常任委員会

- ①町営牧場の現状と今後の対策について
- ②商工業の現状と今後の振興策について

#### ◇議会運営委員会

- ①議会の運営に関する事項について
- ②議会の会議規則、委員会条例等に関する事項について
- ③議長の諮問に関する事項について

## 町民に活動が見える議会に

### ～議会報告会・懇談会を開催します～

「議会基本条例」に基づき、『町民に活動が見える議会』とするため、新たに「議会報告会」、「議会懇談会」を開催します。

### 議会報告会

議会活動の状況について議員自らが町民の皆様へ直接報告・説明するものです。また、議会活動や町政に対する意見もお聞きします。

### 議会懇談会

町内各団体の会合などに議員が出向いて、懇談させていただきます。議会活動や町政に対する率直な意見をお聞かせください。



平成27年に行われた「議会基本条例説明会」

実施する内容については、現在議会内で協議・検討中です。

実施日時・場所などが決まりましたら、防災無線や議会だより、町広報紙などでお知らせします。

多くの方の参加をお待ちしています。

また、「議会議員と懇談したい」という団体・サークル等がありましたら、議会事務局までご連絡ください。